

特集 4

AI技術と画像診断①

— 内視鏡 —

人工知能は内視鏡診療を変えるか？

医療機器として単体で機能するソフトウェアは我が国では医療機器プログラムと呼ばれ、国際的にはSaMDと定義されている。これまで承認されている内視鏡AIは、大腸がん領域が中心であり、胃がん領域では世界でも承認事例がないが、現在、我々は世界初の胃がんAIの開発を進めている。

本稿では、内視鏡AIの研究開発状況や実用化に向けた課題について概説する。

キーワード

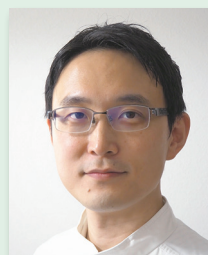
人工知能 (AI), 消化器内視鏡,
コンピュータ診断支援 (CAD) システム,
画像診断支援



よしだ けんじ
吉田 健士

株式会社AIメディカルサービス

共著



しばた じゅんいち
柴田 淳一

医療法人ただともひろ胃腸科肛門科
院長／
株式会社AIメディカルサービス
アドバイザー



ただ ともひろ
多田 智裕

医療法人ただともひろ胃腸科肛門科
理事長／
株式会社AIメディカルサービス
代表取締役CEO

語句解説

対 特集
談 1

特集
2

特集
3

特集
4

特集
5

特集
6

最新
トピックス

ホット・
World News

THE
FOCUS

徒然なる
ままに。